

総務委員長報告

議案2件を原案可決

陳情1件を継続審査

(田中次廣委員長)

【議案第82号】南島原市長及び副市長の給与に関する条例の一部を改正する条例について

【質疑】 酒気帯び運転は当然いけないことである。事故後市長は、全職員に対し注意をしたのか。

【答弁】 前回囑託職員が逮捕された時、市長が西有家、有家、南有馬のそれぞれの庁舎を回り、直接訓示を行った。他の支所については、総務部長、人事課長が訓示を行った。今回は緊急部局長会議を開き市長が訓示を行った。

【議案第83号】平成29年度南島原市一般会計補正予算(第2号)

【質疑(総務部関係)】 質 疑

今まで使用している消防団服が規格に合わなくなったということ、今回消防団服を更新するのか。

【答弁】 消防団員には服

制基準という国が決めた基準があり、新しい服制の活動服のデザインが変わったため更新する。

【企画振興部関係】

【質疑】 真砂の前の土地購入金額の根拠と使用目的について

【答弁】 世界遺産に向けた駐車場用地として昨年周辺の土地を購入した。隣接する土地なのでその辺を根拠に交渉を行った。使用目的としては、場所が現在整備している駐車場に続いているので、将来的に駐車場と一体的に整備する。

【質疑】 ダイレクトマーケティングBPO事業とはどのようなことを行うのか。

【答弁】 外部に会社の業務を外注、委託することをいう。これまで日本トータルテレマーケティング株式会社で受けているのは、電話での対応のみであったが、例えば顧客の管理や販売の企画など、業務が広がることにより、新たな雇用の拡大に繋がります。

【質疑】 NPO法人コミュニティスポーツクラブTEAMひまわりの事業についての説明を。

【答弁】 現在子供のスポーツ教室などを中心に活動をされている。今後地域に向いて、高齢者の皆さんの健康づくりの教室などを開催していく事業である。

☆その他の付託案件

【陳情第1号】南島原市交通安全協会の運営・活動費にかかる補助金の見直しをお願いする陳情



文教厚生委員長報告

議案1件を原案可決

認定2件を認定

(隈部和久委員長)

【議案第83号】平成29年度南島原市一般会計補正予算(第2号)

【教育委員会関係】

【質疑】 子どもの悩み相談事業の言葉の指導とは、どういうことを行うのか。

【答弁】 言語障害を持つた児童に対し、「通級型つばさ」に指導員を1名配置して行っている。

【質疑】 学校施設や周辺の除草や樹木の剪定等はどのように行っているのか。

【答弁】 普段は、用務員を配置して対応している。また、美化活動として保護者が夏休みに行っている。それでできない部分は業者等に依頼している。

【市民生活部関係】

【質疑】 健康福祉まつりの内容について、説明を。

【答弁】 医師会など協力団体に参加をお願いし、「みそ五郎まつり」「深江

産業まつり」、「夢・手づくりふれあいまつり」でがん検診、特定健診等の啓発グッズを配付する予定である。

【福祉保健部関係】

【質疑】 放課後児童健全育成事業費補助金の引き上げの内容は。

【答弁】 今回の改定で、特に増額が大きかったのは、受入児童数区分1(19人及び20~45人階層の基準額である)。

【認定第2号】平成28年度南島原市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について

【質疑】 「はり・きゅう・あんま・マッサージ」助成事業の申請者数は。

【答弁】 28年度は、対象者数1万3,276人のうち、1,098人が利用した。

【質疑】 助成券は、どんな所で使えるのか。

【答弁】 市に登録をしている施術所になる。

【質疑】 「はり、きゅう」は、保険がきくのか。

【答弁】 医師が対象となる病気に關して、はり等の治療が有効であると認め、医師の同意書があれば保険適用になる。この時の自己負担分として、助成券を利用することはできない。

【認定第5号】平成28年度南島原市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について

【質疑】 収入未済額についての説明を。

【答弁】 過誤納金還付未済額を含んでおり、滞納は、現年度分と過年度分、合わせて603件の164人分、397万200円である。



健康福祉まつり